

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実施事業評価シート

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|---------------------|----------------------------------|--|---------|------------------|---------|----------------------------------|--------------------|-------|
| 1 | 松伏町人口ビジョン分析基礎調査 及び松伏町総合戦略策定事業 | ・松伏町人口ビジョン及び松伏町総合戦略の策定委託 ・松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の運営 | 平成27年3月 | 平成28年3月完了予定 | — | 平成28年3月中に人口ビジョン及び総合戦略が 完成する予定 | 100 % | 企画財政課 |
| KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | — | | | |
| 本事業に係る総合評価とその理由 | | — 事業内容は適切である。 — 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 — 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 — 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | 【理由】 | | | | | |

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|---------------------|-----------|---|---|------------------|---------------------------------|--------------------|--------------------|-------|
| 2 | 北部拠点活性化事業 | ・まつぶし町・冬フェス(ウォークラリー、ビルビスワーク 教室、小学生サッカー教室、子ども科学実験教室)の実 施 ・新聞紙面での町及び冬フェスの広報周知 ・まつぶし町・冬フェスを効果的に実施するための農村 トレーニングセンターの改修 ・北部拠点施設の多世代交流に向けた環境整備(諸証 明の発行に向けた準備) | 平成27年3月 | 平成28年3月完了予定 | 児童(0歳から18歳まで)の施 設来館者数:1,500人 | 当日のイベント参加者数 1,800人 | 100 % | 企画財政課 |
| KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | — | | | |
| 本事業に係る総合評価とその理由 | | ○ 事業内容は適切である。 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | 【理由】 今回の事業では、当日参加者数が1,800人と町が実施するイベントの中でもかなり多くの参加を得ることができた。 また、申込み状況を確認すると、町外の方が多く町に来ていることも伺える。 しかし、当日飛び入りで参加した方等の事前受付者以外の参加者数を正確に把握することができていなかった。 こうしたことから、次年度以降は、参加者の年代、住所などを正確に把握する手法を検討するとともに、限られた予算の中で事業を継続実施していく ために、自立性といった観点からの事業立案も検討することが望ましい。 | | | | | |

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|---------------------|-------------------------|--|---|------------------|---|-------------------|--------------------|-----------------------|
| 3 | “笑顔で子育て”ふれあい健康づく り事業 | ・ノルディックウォーキング(3回)、コーディネーション トレーニング(2回) ・野球・バスケットボール教室の開催 | 平成27年3月 | 平成27年12月完了 | 子どもとの距離が縮まったと感 じる人の割合を事業参加前と 比べ増やす | 60.5% | 60.5 % | 福祉健康課 ・教育文化 振興課 |
| KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | 講座に参加する方は元々子どもとのコミュニケーションが取れている方が多かつ たため | | | |
| 本事業に係る総合評価とその理由 | | ○ 事業内容は適切である。 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | 【理由】 本事業は、親子参加型の講座を中心に実施したが、講座に参加する方は元々子どもとのコミュニケーションが取れている方が多く、アンケートの結果 上そうした方は講座を通して距離がさらに縮まったとの回答をいただけなかった部分がある。しかし、そうした方を除いた他の参加者の多くは、距離 が縮まったと感じていただいているというアンケート結果となった。 次年度については、普段子どもとのコミュニケーションが不足している方が参加できるようなメニューの検討や継続的な取組ができるよう行政が講座 を実施するだけでなく、町の方が講師として活躍できるような仕組みが望ましい。 | | | | | |

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|-----|---------------|---|---------------------|------------------|---|-------------------------|--------------------|-----|
| 4 | 親子で学ぶ防災知識普及事業 | ・町内に居住する子育て世帯が緊急時に対応できるよう防災知識の普及啓発を図るため、町民まつり、防災訓練、出前講座等で乳幼児のいる世帯に配慮した防災用備蓄品を整備し、当該用品を備蓄していることを周知した。 ・購入備蓄品・・・パンフレット(1,800部)、アルファ米(350食)、エアークッション(110個)、寝袋(150袋) | 平成27年3月 | 平成28年3月完了予定 | 各種イベント(防災訓練、町民まつり等)における普及啓発ブースへの子育て親子の来場者数:500人 | 町民まつりでのイベントブース来場者500人以上 | 100 % | 総務課 |
| | | | KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | |
| | | | — | | | | | |

| | | |
|-----------------|------------------------|--|
| 本事業に係る総合評価とその理由 | ○ 事業内容は適切である。 | 【理由】 今回の事業では、町民まつりでパンフレットを配布した人数を持って500人以上の来場者としているが、当日準備したパンフレットの数以上にブースには人が訪れていると考えられる。 また、ブースでは、寝袋やエアークッション、アルファ米といった購入備品を活用し、来場者にこうした備品を実際に体験してもらうことでより実践的な災害対応への普及啓発ができたことが伺える。 次年度については、ブース訪問者のより正確な把握方法を検討するとともに、町単独事業における防災関係講座等を実施する場合には、本事業での参加者の声などを踏まえた事業検討を望む。 |
| | 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 | |
| | 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 | |
| | 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | |

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|-----|----------|-------------------------------------|---------------------|------------------|--------------------------------|---------------------|--------------------|-------|
| 5 | 地産地消促進事業 | ・さいかつ農協松伏支店敷地内に設置した農産物直売所建設に係る補助金交付 | 平成27年3月 | 平成28年3月完成完了予定 | 農産物直売所への来場者数(6月から3月まで):21,000人 | 25,049人(平成28年1月末現在) | 100 % | 環境経済課 |
| | | | KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | |
| | | | — | | | | | |

| | | |
|-----------------|------------------------|--|
| 本事業に係る総合評価とその理由 | ○ 事業内容は適切である。 | 【理由】 役場に設置されていた直売所と比較して、売り場面積の拡大、品物量の増加及び扱っている品種、商品納入業者数も増加した。これにより、直売所来場者数が飛躍的に増加し、地産地消の販路としての役割が高まったと考えられる。 |
| | 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 | |
| | 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 | |
| | 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | |

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|-----|-------------|--|---|------------------|--------------|-------------------|-------------------------|-------|
| 6 | 多子世帯保育料軽減事業 | ・保育所等に入所する第3子以降の児童(満3歳未満)の保育料を助成し、多子世帯における経済的負担の軽減を図ることに伴い生じる保育所等の運営経費の不足を補填し、保育所等を支援する。 | 平成27年3月 | 平成28年3月完了予定 | 補助を行う児童数:24人 | 23人(平成27年12月末現在) | 95.8 % (平成27年12月末現在) | 福祉健康課 |
| | | | KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | |
| | | | 保育に関するニーズは増加傾向にあったが、多子世帯の動向については、転入転出の影響を受ける傾向がある。そのため、設定したKPI(平成26年度実績ベースで積算)より多子世帯の利用が少くなり、23人となった。 | | | | | |

| | | |
|-----------------|------------------------|--|
| 本事業に係る総合評価とその理由 | ○ 事業内容は適切である。 | 【理由】 埼玉県が進める地方創生事業と歩調を合わせて実施した事業であり、多子世帯の経済負担感を大いに緩和することに繋がった。 今後は、国の政策とも歩調を合わせ行っていく必要があるが、当事業により保育料の軽減を受けた方が町外に転出しないよう他の定住促進施策を複合的に行うことでより本事業の効果が上がると考えられる。 |
| | 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 | |
| | 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 | |
| | 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | |

| No. | 事業名 | 主な事業内容 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 本事業のKPI | 本事業の実績 (実績見込み) | 本事業の達成率 (達成見込み) | 担当課 |
|-----------------|--------------------------------|--|--|------------------|--|------------------------------|--------------------|---------|
| 7 | 地域公共交通資源と「道の駅」の制度を活用した公共交通強化事業 | ・地域課題を解決する「道の駅」の制度を活かした松伏町地域活性化拠点整備構想策定に係る委託業務 | 平成27年11月 | 平成28年3月完了予定 | ・本年度の調査研究成果を踏まえた企業への説明件数(企業誘致促進のため) 2社 ・本年度の調査研究成果を踏まえた民間バス事業者への説明件数 2社 | ・両KPIとも委託業務完了後、成果品を使って説明する予定 | — % | 新市街地整備課 |
| | | | KPIが達成できなかった場合はその理由 | | | | | |
| | | | 現在委託業務進行中のため、業務完了後あらためて検証 | | | | | |
| 本事業に係る総合評価とその理由 | | <ul style="list-style-type: none"> — 事業内容は適切である。 — 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 — 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 — 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | 【理由】 現在委託業務進行中のため、業務完了後あらためて検証 | | | | | |

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(消費喚起・生活支援型)実施事業評価シート

| No. | 事業名 | 実施計画記載事業概要 | 事業始期 | 事業終期 (事業完了予定) | 消費喚起想定額 | 本事業の実績 (実績見込み) | 想定額に対する換金額率 (達成見込み) | 担当課 |
|---------------|-----------------|--|---------|------------------|----------------------|--|------------------------|-------|
| 1 | 松伏町プレミアム付き商品券事業 | 商工会によりプレミアム付商品券を発行する。 【イメージ】 プレミアム率30%(県10%、市町村20%) 1,000円券13枚綴 町内の商工会登録店舗等で使用可能 | 平成27年3月 | 平成28年3月完了予定 | 消費喚起想定額 234,000千円 | 1/29時点 ①商品券の換金金額 233,475千円 換金率 99.8% ②商品券の購入者数 約3,200人 ③登録店舗数 99店舗 ④アンケート回答数 465通 | 99.8% | 環境経済課 |
| 本事業の総合評価とその理由 | | <ul style="list-style-type: none"> — 事業内容は適切である。 — 課題が少しあり、事業の一部見直しが必要 — 課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要 — 事業の休・廃止を含めた検討が必要 | 【理由】 | | | | | |